

『令和6年度 新川地域居宅介護支援事業者連絡協議会（通常総会・研修会）』のご報告

報告者：入善老人保健施設こぶしの庭居宅介護支援事業所 松澤 順二



令和6年6月19日（水）入善町の健康交流プラザサンウェルにて、令和6年度の新川地域居宅介護支援事業者連絡協議会総会及び研修会を開催しました。総会については、滞りなく議題が進み終わりました。

総会に引き続き、研修会がおこなわれました。今年度初めとなる研修会は、昨年度の脳血管・心疾患に続き、適切なケアマネジメント手法について学ぶと題し、今回は『認知症』についてでした。事前に自己点検シートを用いて点検をしてくることを課題として、研修会に参加しました。



講師 坂東会長

研修会ではまず、坂東会長から、「認知症とケアマネジメント～適ケアの視点と実践方法～」と題し講義を受けました。講義については認知症のケアや理解、自己決定支援や予防策、最新のものを含めた治療薬について話をされました。

講義後はグループワークとして、課題であった適ケアの自己点検についてグループ毎に各自は発表を行い、グループ内で振り返り、共有をすることができました。最後はグループ発表を行い、全員で共有を図ることが出来ました。

適ケアの研修を始めて3回目となり、まだまだとっつきにくいところもありますが、少しずつ適ケアの理解ができつつあるように思いました。

